

平成30年度 第1回市政モニターアンケート集計結果

「家庭の電力」について

趣 旨 市では、地球温暖化対策として、温室効果ガスを削減することや、再生可能エネルギーの導入量を増やすことを推進しています。今回は、御家庭の電力について焦点を当て、現状の施策に対する皆さんの意識をお伺いします。

実施日 平成30年5月28日(月)～6月11日(月)

対象者 市政モニター50人(任期:H30.4.1～H31.3.31)

回答率 50人/50人(100%)

※質問の趣旨に沿わない回答については集計結果には反映しません。
アンケートテーマに関すること以外の御意見は「市政モニター通信」を御利用ください。

市政モニターの内訳

1 男女別		
	人数(人)	構成比
男	22	44.0%
女	28	56.0%
合 計	50	100%

2 年代別		
	人数(人)	構成比
10代	3	6.0%
20代	6	12.0%
30代	7	14.0%
40代	9	18.0%
50代	7	14.0%
60代	9	18.0%
70代以上	9	18.0%
合 計	50	100%

3 通信手段別		
	人数(人)	構成比
郵送	16	32.0%
Eメール	32	64.0%
FAX	2	4.0%
合 計	50	100%

4 地域別		
	人数(人)	構成比
大宮中地区	4	8.0%
大宮西地区	7	14.0%
大宮東地区	6	12.0%
富丘地区	8	16.0%
富士根地区	11	22.0%
北部地区	7	14.0%
芝川地区	4	8.0%
大富士	3	6.0%
合 計	50	100%

5 職業別		
	人数(人)	構成比
会社員	16	32.0%
自営業	2	4.0%
学生	3	6.0%
専業主婦・主夫	10	20.0%
パート・アルバイト	4	8.0%
無職	14	28.0%
その他	1	2.0%
合 計	50	100%

富士宮市 情報発信課 広聴広報係
電話:0544-22-1119 FAX:0544-22-1206
Eメール:koho@city.fujinomiya.lg.jp

はじめに、皆さんの意識について伺います。

●全員に伺います。

問1 自分の家庭の電気料金がどれくらいか把握していますか。（当てはまるもの一つ）

選択項目	回答数	構成比
1 毎月把握している	37	74.0%
2 毎月ではないが、だいたい把握している	8	16.0%
3 電気料金の通知を何度か見たことがある程度	1	2.0%
4 全く把握していない	4	8.0%
合計	50	100.0%

年代別

回答番号	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
1	0	3	5	7	7	9	6	37
2	1	2	1	2	0	0	2	8
3	1	0	0	0	0	0	0	1
4	1	1	1	0	0	0	1	4
合計	3	6	7	9	7	9	9	50

●全員に伺います。

問2 家庭の電気料金を安くすることについて関心がありますか。（当てはまるもの一つ）

選択項目	回答数	構成比
1 とても関心がある	31	62.0%
2 やや関心がある	16	32.0%
3 あまり関心がない	1	2.0%
4 全く関心がない	2	4.0%
合計	50	100.0%

年代別

回答番号	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
1	0	4	5	6	4	7	5	31
2	3	2	1	3	2	2	3	16
3	0	0	1	0	0	0	0	1
4	0	0	0	0	1	0	1	2
合計	3	6	7	9	7	9	9	50

●全員に伺います。

問3 「地球温暖化対策」について関心がありますか。（当てはまるもの一つ）

選択項目	回答数	構成比
1 とても関心がある	24	48.0%
2 やや関心がある	18	36.0%
3 あまり関心がない	7	14.0%
4 全く関心がない	1	2.0%
合計	50	100.0%

年代別

回答番号	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
1	2	1	1	4	3	8	5	24
2	1	4	3	3	3	1	3	18
3	0	1	2	2	1	0	1	7
4	0	0	1	0	0	0	0	1
合計	3	6	7	9	7	9	9	50

●全員に伺います。

問4 家庭でできる「地球温暖化対策」について、どんな行動が思い浮かびますか。(自由記述)
例：節電、ごみの分別、空調の温度設定など

回答	
節水、コンポストによる可燃ごみの削減、グリーンカーテン	10代女性
こまめに電気を消す。 テレビなどコンピュータを使う機会以外はコンセントを抜く。	10代女性
ゴミのリサイクル、節電節水、古紙回収。	10代男性
一番は節電すること。こまめに電気を消すことは気を付けている。	20代女性
コンビニやスーパーでレジ袋をもらわない	20代女性
なるべく電気をムダ使いしない。 掃除機だけでなく、ほうきも使ってみる。 テレビの「ながら見」をやめる。	20代女性
省エネ家電（LEDなど）への取り替え、公共交通機関の利用、マイホーム発電、エアコンの設定温度を控えめにする。	20代女性
節電、ごみの分別、空調の温度設定、古紙やアルミ缶などのリサイクル	20代男性
節電、空調調節	20代男性
公共交通機関を利用して自家用車の利用を控え、排ガスを抑える。	30代女性
エアコンの使用を控える	30代女性
節電	30代女性
節電、無駄なものを買わない、リサイクル、お店で袋をもらわない、環境に優しい商品を選ぶ、ペーパーレス	30代女性
夏…暑いときにイオンに行って涼む。氷枕を使って寝る。 冬…服をよく着込む。 年間…水筒を持参する。買い物はかごを持ったりしてレジ袋はもらわない。遮光性の高いカーテンを使用し、部屋の温度調整。	30代女性
電気を細めに消す、車のエンジンをかけたままにしない	30代男性
興味が無いので、思いつかない。	30代男性
節電（エアコンの設定温度を下げる、エアコンを付けるのは一部屋だけにするなど）	40代女性
ごみの分別	40代女性
エアコンだけでなく、電化製品の使用を控える。 近くで歩ける場合、車は使わない。	40代女性
節電、アイドリングストップ	40代女性
電気のつけ方、電気をこまめに消す	40代女性
使っていない電気を消す。リサイクルできるゴミはリサイクルにまわす。 空調の調整。	40代女性
リフォームによる断熱性能向上、照明のLED化による節電や家電更新による節電、電気自動車への買替え（いずれも家庭の負担は増えるばかり）ほんのちょよとの補助金を出すと進むかも。財源は国から。	40代男性
ごみを減らす。生ゴミを出さない。なるべく乾かす。 無駄にガソリンを使わない。	40代男性
節電、空調の温度設定、車のアイドリングストップ	40代男性

無駄な物は買わない置かない	50代女性
車の運転時にエコモードにしてアイドリングストップを心掛ける、エアコンの温度設定に気をつける、暖房便座のフタを閉める等。	50代女性
可燃ゴミをリサイクルペーパーとわけて、ゴミダイエットを心がけています。家の中の電気はマメに消します。新しい冷蔵庫を買えば節電にも繋がりますが、お値段が高くて！両扉が特に冷気が逃げなくてよいそうです。以前は、冷蔵庫の扉を開けた所にビニールのカーテンをしてました。	50代女性
断捨離すると思います。	50代女性
節電、エネルギー消費の軽減	50代男性
節電・ゴミ分別・空調調整・太陽光発電・水力発電・紙再利用・生ゴミを肥料化・間伐材の燃料・機械パソコンなどの再生品使用・有機物燃料化（ガス）を使用する・LEDを設置する・廃棄物再生利用・燃焼を利用し発電する機器を使用する・駆動を利用して発電する商品を購入（EV）・風力発電機器の使用・地熱発電をする・地熱利用の家にする・微生物発電する・部屋の共有利用	50代男性
エアコン等の温度設定。節電。	50代男性
節電（なるべく家族全員で過ごす） ごみの分別（生ごみをしぼって出す） 空調（エアコン設定温度気をつける）	60代女性
生ごみの自宅処理の手軽な方法や、子どもの制服や体操服、鍵盤ハーモニカ、部活ユニホーム等、学校で使用したリユース可能なものをリユースできる場の普及。リサイクル可能なペットボトル・雑誌・衣類・バックを受け入れてもらえる場所の増加等、地道な活動。	60代女性
エネルギーを太陽光や風力などを利用する。 できるだけ近くには歩くようにして、車に乗らない。 ごみを分別して、ゴミステーションに必ず持っていくこと。	60代女性
節電	60代男性
余計な車の使用は控える。夏場のクーラーと扇風機の併用。机の上で何らかの作業をするときには、机の上に小さな扇風機と電気スタンドを使用して省エネ化をはかる。	60代男性
家電製品を買換え時に消費電力の低いエコな機器を選ぶ・宅内のLED化を進める・小まめに消灯する・近場の用事は徒歩で行くようにする 家庭でのクールビズやウォームビズを行う	60代男性
車のエコ運転 節電 必要以外のものを買わない	60代男性
生活することで、すべてが地球に影響があると感じます。車の利用やごみの分別など、無駄な努力はないと思うので、衣食住から注意したい。	60代男性
ごみの分別及び減量、意識高揚のための環境醸成	60代男性
節電、ごみの分別	70代以上女性
空調の温度設定を外気温によって調節し、極端に大きな差にしない。	70代以上女性
節電、ごみの分別、エアコンの温度の設定等。また、近々節電の冷蔵庫に買い替える予定です。	70代以上女性
室内温度を22度～24度くらいだったのを、25度～27度くらいと夏・冬ともに上げています。	70代以上女性
節電、ごみ分別（雑がみ分別）、空調温度設定、庭木の手入れ、草花の活性化、夏場の窓の遮光、家の保温構造、太陽光発電、夜間電力の利用	70代以上男性
1. 行動の同一化..... 同時な食事、入浴 就寝時間 2. 行動の重複化..... まばらなお出かけ等	70代以上男性
節電、節水	70代以上男性
節電・節水。 空調機器を極力使わない。 過剰梱包を断る（塵芥を極力減らす為）。 雨水を貯める（家庭菜園等の散水）。	70代以上男性
妻まかせで、自分ではわからない。	70代以上男性

次に、「創エネ・蓄エネ機器等設置費補助金」について伺います。

(☆)「創エネ・蓄エネ機器等設置費補助金」とは、二酸化炭素の排出量の削減等を推進するために、エネルギーを創る機器(太陽光発電システム、エネファーム等)、エネルギーを蓄える機器(蓄電池等)を対象に設置費の一部を補助する制度のことです。

●全員に伺います。

問5 「創エネ・蓄エネ機器等設置費補助金」を知っていましたか。(当てはまるもの一つ)

選択項目	回答数	構成比
1 知っていた	26	52.0%
2 知らなかった	24	48.0%
合計	50	100.0%

年代別

回答番号	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
1	0	2	4	4	4	7	5	26
2	3	4	3	5	3	2	4	24
合計	3	6	7	9	7	9	9	50

●全員に伺います。

問6 自分の家庭に次のような機器を設置している、またはしたいと思いませんか。(それぞれ当てはまるもの一つ)

①太陽光発電システム

選択項目	回答数	構成比
1 設置している	8	16.0%
2 設置していないが、将来的に導入したい	23	46.0%
3 導入したくない	6	12.0%
4 わからない	13	26.0%
合計	50	100.0%

年代別(①太陽光発電システム)

回答番号	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
1	0	0	3	1	0	3	1	8
2	3	3	1	6	3	3	4	23
3	0	1	1	0	1	1	2	6
4	0	2	2	2	3	2	2	13
合計	3	6	7	9	7	9	9	50

②自宅につくった電気を貯める蓄電池

選択項目	回答数	構成比
1 設置している	2	4.0%
2 設置していないが、将来的に導入したい	35	70.0%
3 導入したくない	5	10.0%
4 わからない	8	16.0%
合計	50	100.0%

年代別(②自宅で作った電気を貯める蓄電池)

回答番号	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
1	0	0	1	0	1	0	0	2
2	3	5	5	8	3	7	4	35
3	0	0	0	0	1	1	3	5
4	0	1	1	1	2	1	2	8
合計	3	6	7	9	7	9	9	50

③発電時に出了熱でお湯を沸かすエネファームやエコウィル

選択項目	回答数	構成比
1 設置している	6	12.0%
2 設置していないが、将来的に導入したい	27	54.0%
3 導入したくない	6	12.0%
4 わからない	11	22.0%
合計	50	100.0%

年代別(③発電時に出了熱でお湯を沸かすエネファームやエコウィル)

回答番号	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
1	1	0	1	1	1	2	0	6
2	2	5	3	7	3	3	4	27
3	0	0	0	0	0	3	3	6
4	0	1	3	1	3	1	2	11
合計	3	6	7	9	7	9	9	50

④電気自動車と、電気自動車を使った蓄電システム

選択項目	回答数	構成比
1 設置している	1	2.0%
2 設置していないが、将来的に導入したい	35	70.0%
3 導入したくない	3	6.0%
4 わからない	11	22.0%
合計	50	100.0%

年代別(④電気自動車と、電気自動車を使った蓄電システム)

回答番号	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
1	0	1	0	0	0	0	0	1
2	3	4	5	6	4	8	5	35
3	0	0	0	1	0	0	2	3
4	0	1	2	2	3	1	2	11
合計	3	6	7	9	7	9	9	50

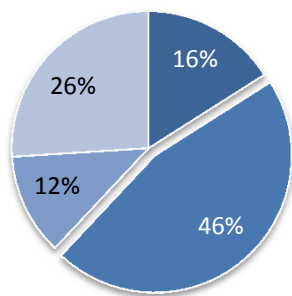
⑤家庭で使われるエネルギーの管理(「見える化」)システム【HEMS(ヘムス)】

選択項目	回答数	構成比
1 設置している	6	12.0%
2 設置していないが、将来的に導入したい	28	56.0%
3 導入したくない	4	8.0%
4 わからない	12	24.0%
合計	50	100.0%

年代別(⑤家庭で使われるエネルギーの管理(「見える化」)システム【HEMS(ヘムス)】)

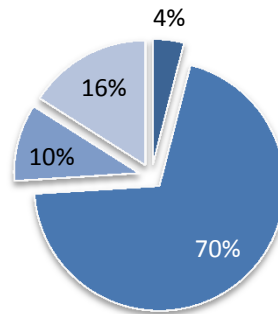
回答番号	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
1	0	0	2	0	1	2	1	6
2	2	4	3	7	3	5	4	28
3	1	0	1	0	1	0	1	4
4	0	2	1	2	2	2	3	12
合計	3	6	7	9	7	9	9	50

①太陽光

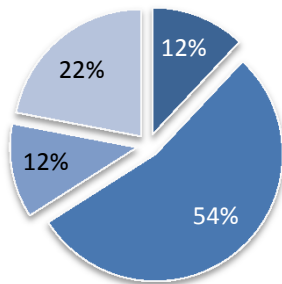


- 1 設置している
- 2 設置していないが、将来的に導入したい
- 3 導入したくない
- 4 わからない

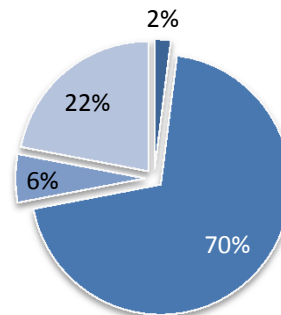
②蓄電池



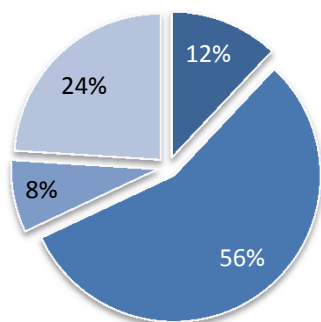
③エネファームやエコウィル



④電気自動車と蓄電システム



⑤HEMS(ヘムス)



●全員に伺います。

問7 家庭に前問のような「エネルギー機器」を導入することについて、どのように感じますか。（自由記述）

回答	
光熱費を節約でき、なおかつ地球温暖化の防止に貢献できるならば魅力的だと思います。しかし、それ自体に莫大なお金がかかり、金銭的に損をすることになるならば乗り気はしません。 また、我が家の近くに太陽光発電パネルを置いているお家があるのですが、そこに反射した光が家の窓から入ってきて大変眩しいです。もし導入するとしたら、そのように近隣住民に迷惑をかけないようにしたいと思います。	10代女性
設置における金銭的な問題はあるが、将来的には金銭的にも環境にも良いものであると思うため、積極的に取り入れていくべきだと思う。	10代女性
大変、環境について考えているなど感じます。大幅に節電を心がける車ができると思いました。	10代男性
各家庭がもっと積極的に取り組めば、地球温暖化対策になると思う。知らないだけでもうあるかもしれないが、助成金などがあると導入しやすいと思う。	20代女性
導入時にお金が掛かりそう	20代女性
この先、どんどん当たり前になっていくだろうと思う。自宅でこうした取り組みをすることで、家族全員が節電などを意識するようになって、良いことと思う。	20代女性
導入費用（本体価格、設置工事など）が高いため、簡単に手に入らない。各家庭に一台導入すれば、かなりの二酸化炭素排出量が抑えられる。個人的には、年々売買価格が下がっているため、太陽光発電よりエネファームに魅力を感じている。	20代女性
個人でできる地球温暖化対策として大いに有意義だと思う。	20代男性
導入コストに対し、自分たちに見合ったメリットがあれば検討したい。	20代男性
積極的に取り入れたいと思います。 現代も将来に向けても、広い意味で生活するのに周囲を「頼る」ということが難しくなってきたと感じます。自分たちの生活をつくり・守るという意識を高めるためにも、導入していくことは望ましいと感じます。	30代女性
地球温暖化対策になると思います。	30代女性
見える化でき、意識が高まると思う	30代女性
個人で導入するメリットよりコスト・リスクが多い気がして、なかなか導入する意欲がわかない。ただしエコではなく防災の意味では各家庭に発電・蓄電が出来るミニ設備があると良いと思う。	30代女性
導入することによって、電気代が少しでも安くなるならいいと思う。ただ、うちの家の屋根の構造とかを考えると、太陽光パネルを設置するとか大丈夫なのかという不安はある。	30代女性
知識がないため、わからない	30代男性
導入コスト、ランニングコストを加味して、将来的に家庭に対して、大きな経済的メリットがあるのであればどんどん導入したい。	30代男性
自分達のお金の節約や停電時に使えるといったメリットがあれば、導入したいと思う。ただ、家を建てるのであれば、そのタイミングで導入を考えやすいが、家を建てた後だと、なかなか導入するきっかけがない。また、後付だと見た目の問題もあり、決断がしにくい。	40代女性
良いと思います。	40代女性
1人1人の意識が高まると思います。 数字として目に見えれば、節電のしがいもあるし、貯まれば楽しいと思います。	40代女性

家を建て直すタイミングで、いろいろなことを考えていきたい。後世に負担のかからない様、限りある資源の中で、いろいろなシステムを活用していきたい。	40代女性
とても良いと思う。今は借家なので考えていない。	40代女性
できるだけ導入したいが、高いものなのでよく考えてから導入したいと思っている。	40代女性
イニシャルコストが高いためハードルが高く普及しない。導入費用を全額、市が負担して利益の一定割合を市が吸い上げる方式にかえればあっという間に普及するかも。発電効率低くても損しないように行政が宅地面積を借りて発電するような取組が良いと思う。	40代男性
思いはあるが、そもそも借家暮らしなので、お金の問題も含めて自分が関わるのは遠かろうなあと考えています。	40代男性
将来の地球のことを考えると導入したいが、あとは金額の問題…。	40代男性
購入金額が高いイメージ	50代女性
以前に経験した計画停電のようなことがまた起きたらという不安が軽減され、気持ち的に安心できるし、受け身でしかなかったエネルギーへの意識が変わると思う。	50代女性
とてもやりたいです。	50代女性
実家では、太陽光の蓄電池やエコキュートもあるが、ここは借家なのでで	50代女性
使用量の見える化は軽減に繋がる。	50代男性
エネルギー機器を積極的に使用して行くことが必要だと思います。	50代男性
アパートなので一個人では決められません。	50代男性
太陽光発電は良い考えだと思うが、お金と土地がない。電気自動車も良いと思う。ほしいが、まだ買えない。そのうち免許の自主返納の年齢になるほうが先かも？	60代女性
太陽光発電パネルは、個人負担が大きすぎます。パネル設置代は仕方ないのですが、固定資産税を払うことになるとは驚きました。省エネに協力しようと思いついたのですが、買い取り価格も下がってしまいがっかりです。	60代女性
現在オール電化の家なので、少しは協力していると思います。設置するにあたり、補助金などもっとあると良いと思います。蓄電システムは高いのでなかなか設置には時間がかかりますが、ぜひ設置したいです。	60代女性
将来的に導入したいと思います。	60代男性
導入のコストと効果との関連で、現時点では、分かりません。	60代男性
リアルタイムで電力使用量の見える化は節電意識の向上につながるので大変良いです。	60代男性
大変良い事だが、お金が掛かるので、なかなか実行出来ない。	60代男性
購入時、高いのではないか。管理が大変なのではないか。トラブルで火災の危険がないか、心配に感じる。	60代男性
市の補助制度の充実により、機器導入が進むと思う。	60代男性
これからの人には、とてもいい事と思いますが、一人暮らしで、今の家には誰も住む予定はないので、まったく導入しようと思いません。	70代以上女性
導入する費用の補助があるといい。	70代以上女性
自宅を新築予定。すべての機器を設置する予定です。	70代以上女性
一般論としては賛成だが、当方は二人暮らしで、オール電化となっているため、電気以外のエネルギー使用はなく、現時点で電気料金7～8000円/月。従って、太陽光発電システム等を導入しても投資の回収が無理であろう。即ち、投資回収出来なければ、太陽光発電等の作製に使われたエネルギーも回収不可能と考えている。	70代以上男性
採算性のとれる施策施工がポイントではないかと考えています。	70代以上男性
特に関心なし	70代以上男性
HEMSの情報が少なく、全体像がよく解らない。	70代以上男性

●全員に伺います。

問8 現在、部屋ごとやコンセントごとに電気使用量を把握するシステムの一般家庭への導入が推進されています。家庭の電気使用量を「見える化」することについて、どのように感じますか。（自由記述）

回答	
節電するにあたり、大変効果的だと思います。「この場所で電気代がこれだけかかっている」ということがわかると、どうしてももったいない精神が働いて電気を使いすぎないようにできるでしょう。また、家庭全体で節電対策をするにも、どこが最も削減の余地があるかわかるので、「見える化」は良い案だと考えます。	10代女性
見える化は、それを活用できる人にとっては有効なアイデアだと思う。しかし、それを見ようと思う回数が少なくなっていったり、見たところで何もしない場合は意味が無いと感じた。どこを節電することが出来るかなどが具体的に指示されれば有効だと思う。	10代女性
より節電することでも、意識が高まると思います。しかし、どのくらいの日目で使いすぎているか分かるようにしなければいけないと思います。	10代男性
見えれば意識的にそこを気を付けるようになるかもしれないのでいいと思う。ただその情報が外部に利用されるようなことがあると少し不安がある。	20代女性
電気の無駄遣いを減らせそう	20代女性
特に子どもには、使いすぎを注意するときに役立ちそうで良いと思う。	20代女性
節約意識や環境意識が高まるが、夫婦2人での生活だとそんなに意識をしないと思う。お子さまがいる家庭であれば、お子さまの教育につながると思います。	20代女性
自宅の現状を把握することができるため良いと思う。	20代男性
見える化できれば節電意識は高まる。	20代男性
以前仕事でHEMSの提供に携わっていましたが、思ったほど一般の消費者に受け入れられていない印象でした。個人的に感じることは、電気の使用量は目に見えて量れるものではないので、視覚で捉えることができるということは家庭消費(大げさかもしれませんが家庭の無駄遣い)の盲点をなくするという感覚で推奨されるべきものだと思います。	30代女性
電気の使用量が目で見えると、節約節電しようという気持ちになると思い	30代女性
見える化することは意識に繋がるので良いと思う	30代女性
「見える化」をしなくても節約意識を持っている人からしたら、そのような設備を導入するのは無駄に思える。	30代女性
とてもいいと思う。エアコンのように使用後に「今日の電気代は…円で」と言われると、あまり使いすぎないようにしようとか、電気について考えるようになる。子どもにも節約とか教えやすくなるのではないかなと思う。	30代女性
電気の節約への意識が高まりそう	30代男性
各設備ごとに使用状況に応じてリアルタイムで消費電力が見られるのであれば、とても興味がある。色々な実験が出来そう。	30代男性
節電につながるので、おもしろいと思う。部屋やコンセントごとだと、どこが多く消費しているかが分かりやすく、よいと思う。ただ、導入にお金がかかると、システムを導入したことの元が取れるか心配になる。	40代女性
良いと思います。	40代女性
ダイエットの時、体重計に乗るのと一緒で、見えれば減らそうと思うし、減れば嬉しいと思うでしょうね。	40代女性
何にどれくらい、誰がどれくらい使用しているのかを把握することは、節電につながると思うので、よいことだと思う。	40代女性

とても良いと思う。市で導入してほしい。今回のアンケートで初めて知ったので。	40代女性
今回初めて知りました。我が家は3世代いるので、見える化することで、皆の意識が変わると思います。	40代女性
昨年末、リフォームして分電盤更新したばかりだが全く知らなかった。知っていたらやっていた。リフォーム業者からも提案なかったのは残念。	40代男性
随時、使った電気がいくらであるかを表示できるようになれば、節電意識がかなり進むと思う。電化製品にそういう機能があれば、借家でも導入できるものは多し。	40代男性
意識する事は節電につながり、すごく良いと思う。	40代男性
節電を心掛けるようになると思います	50代女性
使用量が把握できるようになれば、家族一人ひとりがエネルギーをより身近に感じるようになって、節電への意識が高まると思う。	50代女性
数字で理解できると、節電できるとおもいます。意識がかなり変わります	50代女性
いいと思います。数字が見えれば、余計な電気を使わないですから。	50代女性
最初の一步	50代男性
エネルギーの大切さを感じることや、燃料費削減が実感できるので、普及すべきである。	50代男性
反対はしないけど、設置するとそれも電気代が発生する。	50代男性
導入の話を一回も聞いていないのでびっくり。見える化、必要なんですか？家族で話し合えば良いのではないですか？	60代女性
数字を意識できることは、効果があると思います。ただそのシステムを設置する費用など負担を考えるとそれが省エネになるのかとても不安です。	60代女性
無駄遣いを確認する意味では、良いと思いますが、それもだんだん慣れてくると意識が薄くなるような気がします。	60代女性
「見える化」…良いことだと思います。	60代男性
部屋ごとによいですが、エアコンや冷蔵庫などの電力をたくさん必要な機器別に、電気使用量が把握できるシステムも欲しいです。	60代男性
新築時に導入するシステムだと感じますが、コンセントタップ式の電流計は使った事があります。	60代男性
良い事。今電力計がスマートメーターになっているので、ネットで時間毎の使用量が、解かるので活用している。	60代男性
月の請求書だけでなく、常に目の前で確認することで省エネに関心をもてる。	60代男性
良いと思うので、市民の理解を得るための方策を考えるべきと思う。	60代男性
とても良いと思います。	70代以上女性
家庭内で節電に努めているので、導入の必要性を感じていない。家族一緒に過ごす時間が多いので、各部屋ごとには必要ない。	70代以上女性
とても良いことだと思います。	70代以上女性
とても良い方法だと思います。	70代以上女性
基本的には良い事と思う。但し、当方の様に、後期高齢者の二人暮らしでは、特に大きな無駄使いが無く、設置の意味が小さいと考えている。	70代以上男性
対地震策で耐震構造家屋を推進したように 新規の家屋に義務付けてもいいのではないのでしょうか	70代以上男性
煩雑	70代以上男性
ますます核家族する昨今、そこまでする必要があるか？疑問です。卑近な例ですが、我家は、老夫婦2人だけで、そこまで必要は無いと思います。	70代以上男性
良いと思う。	70代以上男性

次に、家庭の電力をとりまく現状について伺います。

●全員に伺います。

問9 「電力自由化」について関心がありますか。（当てはまるもの一つ）

※電力自由化=自宅の電力会社を自由に選ぶこと

選択項目	回答数	構成比
1 とても関心がある	19	38.0%
2 やや関心がある	18	36.0%
3 あまり関心がない	12	24.0%
4 全く関心がない	1	2.0%
合計	50	100.0%

年代別

回答番号	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
1	0	4	2	3	3	4	3	19
2	1	0	4	6	1	3	3	18
3	2	2	1	0	2	2	3	12
4	0	0	0	0	1	0	0	1
合計	3	6	7	9	7	9	9	50

●全員に伺います。

問10 その理由は。（自由記述）

問9	回答	
1	電気料金を少しでも安くしたいと思うから、選べるのであれば自分で選んで納得して電気を利用したい。	20代女性
1	サービス・値段が多様化されて、ユーザーからすれば選択肢が増えて良いと思う。実際、会社を変えてみて、安くなったので助かっている。	20代女性
1	毎月の電気料金がお得になるから。固定費が少しでも押さえられるのうれしい。	20代女性
1	電力会社間に競争が生まれることで電気代が適正な価格となったり、再生可能エネルギーによる発電の推進が期待できるから。	20代男性
1	料金等において家庭にメリットがあるのであれば、電力会社にこだわる必要はないと思うため。	30代女性
1	ライフスタイルの合わせてお得な電気料金プランの会社と契約できるので	30代男性
1	電気料金を安くしたいから。	40代女性
1	電力依存が高くなる一方で少しでも負担金額を減らしたい。東京電力のような選ばれない会社を排除したい。東京電力は世界的にも稀な原発災害を引き起こしたにもかかわらず高給取りで不公平。	40代男性
1	やはり3.11で露呈した電力の地域独占の問題が大きい。自分たちがどういうリスクを（子どもたちの将来も見越した上で）選び、どこにどれくらいのコストを支払うかに常に自覚的でいたい。送電線が各電力会社の所有になっていることは問題が大きいと思います。	40代男性
1	ひとつにまとめるほうが光熱費の節約になります。基本料金もひとつになるとかなり違うと思います。	50代女性
1	原子力の発電がない中では、種類と言うより、いかに安くの観点から、検討している。	50代男性
1	家庭も企業も、コストが掛かるからこそ、積極的に考えるので関心があ	50代男性

1	電力会社の工夫したサービス等を期待できますが、そんなに大きく変わることはないのではないのでしょうか。	60代女性
1	どこの電力会社を選んで良いのか迷っています。	60代男性
1	各社の取り組みが良くわかり、強く自分に合った電力会社を選べる。	60代男性
1	現状では、電気料金の減額が見込まれるが、将来的にはどうなるのかわからない。	60代男性
1	関心はあるが、比較対象のデータがないので実施に至っていない。また変更に伴う手続きが面倒かな？	70代以上女性
1	一般的には使用料金の低減が言われているし、電力会社の効率化努力を推進すると思われる。 但し、当方では、オール電化による料金設定となっているため、現状の自由化のメリットがない。	70代以上男性
1	電力会社が、切磋琢磨・競争し、結果として、電気料金が安くなるのは、消費者にとって良い事です。	70代以上男性
2	電力自由化に伴って、他のサービスと連動したのも選ぶことができるといのが利点だと思う。自分の必要なことに絞ってサービスを受け取れるのは魅力的だ。	10代女性
2	オール電化のため、興味はあるが、どこが一番良いのかなど分からない点があり、結局変えられないまま今に至ってしまっている。	30代女性
2	通信回線のように色々な会社のサービス・料金を比較することでコストを抑えることができることに興味はあるが、選択肢が増えすぎたり、訪問販売で押し売りされたりすることがあまり好きではない。 環境負荷の少ない発電会社を選ぶことが出来るならいいと思う。	30代女性
2	電気代が安くなる所を自由に選べるのはいいかと思うが、会社多くありすぎるし、そうすれば電力会社を変更するときなどに携帯電話会社のように変なしぼりがあったり、解約手続きがややこしくなりそうな感じがするので期待はあまりありません。	30代女性
2	安くなるならいいと思う	30代男性
2	安いほうがよいので。	40代女性
2	今現在、家庭の電気は事務所と一緒にあって、すぐに自由に変えることができませんが、別だったら、いろいろ勉強して少しでも安くしようと努力すると思う。	40代女性
2	あまり気にしすぎると、少し安いところがあるとすぐに変えたくなくなってしまい、 きりがなくなりそうなので、ほどほどがよいかと思う。	40代女性
2	いかに安くなるかを考えるため。	40代女性
2	よくわからないというのが、我が家でも話題になります。「太陽光で自然エネルギーを」と訴える企業もありますが、山を崩して太陽光発電をしている企業もあり、本当のことが伝わりづらいと感じています。	40代女性
2	手続き、工事等がめんどろな気がする。	40代男性
2	電気代が安くなることについては興味はあるけれど、新規参入した会社を100パーセント信頼してよいものかどうか信じきれない部分もあり、なんともいえない気持ちです。	50代女性
2	企業努力の力が出るとは思いますが、どこがどれくらいとか、どこの会社でやっているかとか、比べる事をもう少し簡単にできると助かるかと思えます。	60代女性
2	電気料金の低減化が出来そうで、関心があります。	60代男性
2	検討しましたが我が家ではメリットがないので	60代男性
2	その効果の評価マニュアルなどを配布するなどしたPR活動が今一つ不足気味みえてきます。	70代以上男性
2	電力代が高い	70代以上男性

3	電気会社を選べるようになって、特に他の会社に移り換えたいとは思わないからです。	10代女性
3	自宅の電力会社を変えようという話を聞かないからです。	10代男性
3	電力会社ごとの違いがあまりなさそうに感じるから	20代女性
3	借家のため選択できない。	20代男性
3	今の電力会社から変更するつもりが無いから。	30代女性
3	よくわかりません	50代女性
3	いずれ実家に帰るので。借家の件は大家さんが考えると思います。	50代女性
3	今まで通りではなぜいけないのか？詐欺にひっかかったり、セールスが家に来て家の玄関内に来て物騒だと思う。	60代女性
3	何処でも余り差が無い。	60代男性
3	一人暮らしで常に節電に気をつけている(電気をあまり使っていない)ので必要ないと思うから。	70代以上女性
3	自由化ばかりが良いとは限らないと思います。何かあったらどうすればよいのですか？	70代以上女性
3	家のことは妻まかせだから。	70代以上男性
4	アパート住まいのため。	50代男性

(☆)「ピークシフト」とは

深夜など通常電気使用量が少ない時間帯のほうが、電気代金が原則安くなります。電化製品によっては、電気代が安い時間帯に自動的に作動するものもあります。このように電力需要がピークである時間を避けることを「ピークシフト」と言います。

●全員に伺います。

問11 このように、時間帯によって電気の価格が異なることを知っていましたか。(当てはまるもの一つ)

選択項目	回答数	構成比
1 知っていた	43	86.0%
2 知らなかった	7	14.0%
合計	50	100.0%

年代別

回答番号	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
1	1	5	7	8	7	8	7	43
2	2	1	0	1	0	1	2	7
合計	3	6	7	9	7	9	9	50

●「1 知っていた」と答えた方に伺います

問11-1 ピークシフトについて、何か取り組みをしていますか。（自由記述）

回答	
夜に洗濯をしたり、昼には極力窓を開けて過ごしたりする程度で、ピークシフトをいつも意識している訳では無いため、具体的にはない。	10代女性
1日に使用のお湯が深夜に沸いてタンクに貯まるようになっている。	20代女性
ときどき安くなる夜に洗濯を回したりしている。	20代女性
特にしていない。	20代女性
いいえ。	20代男性
特に無し。	20代男性
特にしていません。	30代女性
タイマーで動かせるものは深夜や早朝に動かす様に心がけて居ます。	30代女性
お風呂のお湯等を沸かすのを、深夜電力の時間帯に行っている。	30代女性
洗濯や掃除、煮炊き、充電などはなるべく電気の安い時間に済ませるようにしている。	30代女性
特にしていません。洗濯とか夜すればいいかと思うが、自分が昼間家にいるので、朝すればいいし、夜に電気を多く使うことがない（家族が早寝なので）	30代女性
していない	30代男性
我が家の現契約では昼夜で電気料金が変わらないので、何もしていない。	30代男性
していません。 自分の活動時間に電気を使いたく、深夜に動かしたいものは無いため、上手く活用出来ていない。子供が小さいと特にそうなると思う。	40代女性
テレビで見ただけで、特に取り組みはしていません。	40代女性
いろいろな機器の充電や食器洗浄機などは、タイマーを使って夜中に行っている。	40代女性
特にしていない。	40代女性
電気価格の時間を表にしたものを利用して使っています。朝はやめの洗濯機の利用。ポットの湯沸かしは深夜を利用など、なるべく安い時間を利用。エコキュート（お風呂のお湯沸かしも、深夜の設定にしています）	40代女性
何もしていない。蓄電池など導入費用高く、自主的な導入に頼るべきではない。家庭ではなくデマンドが大きい企業に義務化すべき。	40代男性
まったくしていません。	40代男性
エコキュート導入後、昼間のタンクの沸き上げを休止している。	40代男性
生活環境でどうしても出来ない事はあります	50代女性
洗濯機の洗い上がり時間や、炊飯器の炊き上がり時間を予約設定しています。スマホの充電を寝る時にする等も。	50代女性
充電を夜にやる。アイロンがけとか熱がでるものは、電気がかかるので夜にやり、余熱もつかいます。	50代女性
電気温水器で最初60Aだったのを30Aに替え、深夜にお湯を沸かす設定なので。昼間は高い。でも電気会社と相談したのでこれ以上は方法がなかったです。	50代女性
夜間に電気の消費量が多いことを行うように心がけている。	50代男性
ヒークには、天候を確認し空調機器利用から窓を開け、天然空調を行う。電気使用をカットする。	50代男性
何もしていません。	50代男性
長い付き合いの電気店に勧められたエコキュートにしました。	60代女性
夜の洗濯については、もう年も重ねてきている年齢層には無理になってきています。	60代女性
お風呂のお湯についてはエコキュートで実施しています。	60代女性
取り組みはしていません	60代男性

オール電化にしてエコキュート使用中です。但し日中の電気代が割高なところに難あり	60代男性
オール電化にしている。	60代男性
夜の照明をLEDに変えています。	60代男性
導入している。	60代男性
何もしていません。年寄りの生活リズムに向いていないから。	70代以上女性
深夜電力を利用して温水（風呂など）を作っている。また携帯電話など充電する者は、できるだけ深夜に充電する。	70代以上女性
洗濯機、掃除機等はその時間帯にやるようにしています。	70代以上女性
オール電化を採用している。	70代以上男性
大型消費電力型の機器の使用を夜間に変更することを執っている	70代以上男性
夜間電力の使用	70代以上男性
深夜電力の利用（オール電化採用済み） 妻は、夜間洗濯をしているようです。（当方は、安眠妨害ですが）	70代以上男性

●「2 知らなかった」と答えた方に伺います

問11-2 どのように感じましたか。（自由記述）

回答	
需要が少なくなると価格が下がるのは、電気も他の商品と同じなのだな、と感じました。家庭に蓄電池を置き、深夜に充電した電気を昼間に使用することで電気代を節約することは可能でしょうか？	10代女性
そのような便利なシステムがあるとは思いませんでした。今度からはそのことも意識していきたいです。	10代男性
実行するのは難しそう。	20代女性
良いと思います。	40代女性
「ピークシフト」…勉強したいと思います。	60代男性
もっと早く知りたかったです。	70代以上女性

●全員に伺います。

問12 その他、全体を通して「家庭の電力」についてご意見、ご提案などありましたら自由にご記入ください。（自由記述）

回答	
父に聞いたところ、富士山の地熱は利用できないものかと申ししていました。	10代女性
市では、補助金以外で何か実施していることはありますか？ 市役所内で取り組んでいる地球温暖化対策はありますか。	10代男性
電気料金がどんどん上がるなか自分で電力会社を選べたり、太陽光を利用したり、いろんな選択肢があるのはいいと思う。でも手続きや、費用を考えるとなかなか実行にうつすのが難しいと思う。	20代女性
不満などはないので、これからも月々の料金がおさえられるように過ごせれば良いと思う。個人としては、もっと自然エネルギーの実用に力を入れてほしいと思うが、コストがかかるデメリットも分かるし、いい方法はないかな…と思う。	20代女性
電力を切り替えた後に、はじめは安い、あとから値上がりをするのではないかと心配した。電力事業者が多く参入したので、どこを信頼しているのか分からないときがある。市のほうで推奨すると電力会社などがあれば、分かりやすいのではないかと思います。	20代女性
HEMSをはじめ、家庭用エネルギー機器の導入や電力の自由化はメリットを生むことも多いと思いますが、知るには難しいことが多い気がします(壁が高いというのでしょうか)。特に電力の自由化は、どこを選ぶことでどう変わるのか理解することは容易ではありませんでした。 これからは家庭内の消費電力をきちんと知り、無駄を削減しながら必要な分は作っていくということが当たり前になるのかなと思います。高齢者世代には夢のような難しい話とを感じるようですが、私たちの世代は積極的に知って実践していきたいと思います。	30代女性
常にエコ運転や、電力カットモードにし、待機電力はなくすように使用しない時はコンセントを抜いている。	30代女性
最近の世の中はデジタル偏重で疲れるし、なるべく電気を無駄にせず暮らしたいと思っています。 普通に暮らしているつもりでも、きっと昔より電気の使用量は多いと思いますが、実際はどうなんだろう？昔の人の暮らしぶりに倣うのもいいかなあと最近では考えています(50年前とか)。ヨーロッパの人たちも節電意識が高いので参考にしています(徹底して無駄を省くところ)。	30代女性
ガス代が値上がりし、消費税も上がれば家計は苦しい。電気代はなるべく安くしたいのが切なる願い。家にエネルギー機器を設置できない家も多いため、自治体で作り、市民に安く提供してほしいです。	30代女性
家庭の電力の自給自足率を高める1つの方法として、太陽光発電+蓄電池はとても良いと思う。しかし、まだ、蓄電池の性能が低いこと、導入コストが高く割に合わないことが過大だと思う。性能については改善を待つしかないが、導入コストについては大幅な補助金の増額がないと、一般に広まることは無いと思う。	30代男性
地球温暖化については、家庭単位の対策が世界の地球温暖化対策にどれだけ影響を与えられるのか、想像がつかないため、生活の中で意識したことは、ほぼありません。 電気代を安くしたいとは、思いますが、自由化されたわりに、具体的にどうすれば安くなるのか分からないと言うのが正直なところ。 (他の電力会社は、どこかも分からないので。)	40代女性

今、何もかも電気に頼った生活をし、それが当たり前だと思っている人が多いと思います。東日本大震災の時に、節電節電、と騒いでいましたが、今は遠い昔のように使いまくっています。あの時、どの店も照明は暗かったし、無駄な電光掲示板は消されていました。静かだし、落ち着いて、特に不自由は感じませんでした。あのままで良かったのに、いつの間にか遠い過去のことになり、今は店は冷房でガンガン冷やされ、無駄な電気がたくさんついていて、残念です。	40代女性
電力のアンペアは低いけど、10年前は洗濯機でブレーカーが落ちた。今は落ちないので、電化製品も進化していると思う。問8の取り組みがもっと知られると良いと思います。	40代女性
できるだけ節電を心がけています。嫁いだ家がオール電化（震災前に建てたので）だったので、電気料に驚いてしまいました。電力の自由化は、本当の状態を知りたいです。特に、最近、山を切り崩しての太陽光発電に疑問を感じています。自然破壊ではないか？（既存の建物への設置がいいかと思えます）しかし、パンフレット上には、地球にやさしいエネルギーと書いてあることもあり、その企業の情報をどのように得るのか知りたいと思いました。	40代女性
照明のLED化、家電のエコ家電への買替えなど、今は個人の電気代を節約する個人的な取組しかなく行政主体の取組は皆無。行政が先導しないと進まない。家庭に義務化する前に企業に省エネや削減目標を課すなどデマンドが大きいところから攻めるのが行政の責任では？	40代男性
我が家は近隣が接近していて昼間でも電気を付ける生活です。リフォーム出来るならしたいですが経済的に無理です。	50代女性
太陽光の見積をお願いした事もあるため、太陽光の良さもわかりますが、15年後にモジュールメーターかな？元の機械の取り替えの時にかなりお値段がかかるのと、パネルも劣化して交換もあるそうです。維持費についての相談ができるとよいなと思います。業者さんは、よいことしかいわないから！	50代女性
使わないときはコンセントから抜いています。夏のエアコン使用時は、サーキュレーターを使用したり、部屋を暗くしたり、シャッター閉めたりしています。震災のときのように、一人ひとりが節電すると良いかなと考えます。	50代女性
家族で楽しく、蓄熱利用・自家発電装置を作って、電力に興味を持ち、エネルギーの大切さとコスト削減を考えています。ぜひとも皆さまもやりましょう。	50代男性
20年、30年前の電気製品（エアコン等）に比べたら、今のは電気を使わないので、正直気にしていません。	50代男性
家庭の電力についてはあまり考えてはいませんが、何か事があったときの停電を思い、「おばあちゃんの台所」として、ガスも使用しています。災害はいつ来るかわからないので心がけています。	60代女性
節電と言われているのに、電気を多く使用するシステムのオール電化の推奨は相反すると思っています。水量豊富で高低差のある水力発電を工夫し、各家庭への恩恵が出てくることを期待します。	60代女性
毎日少しずつ出来る事は、用がなれば早く寝る事と、見ていないテレビは消す、アイロンや食事の下ごしらえは、日のあるときに太陽光を利用するなど、個人のレベルでは小さくても多くの人が実施したら良いと思います。	60代女性
「電力自由化」されて2年以上経過していますが、まだまだ電力会社を自由に選んでいる家庭は少ない様に思います。	60代男性

数年前に東京に住んでいたときに、計画停電に遭遇して、改めて電気のありがたさを実感しました。個人の使用する電気は、できるだけ削減したいので、自宅で作った電気を貯める「蓄電池」との組み合わせで「太陽光発電」や「ピークシフト」などを、有効に導入したいです。	60代男性
温暖化防止の一つのツールとして節電は重要だと認識しています 電力使用量の見える化は節電意識の向上に繋がると思いますので行政で推奨し助成出来たら良い	60代男性
太陽光発電していない家庭に、太陽光発電している料金が上乘せされるのは、納得できない。	60代男性
現状の古い家の屋根にソーラーや深夜電力でお湯を沸かしたり溜めたりする器具を取り付けるより、「新築時に付けよう」と思い、なかなか進まない。お金をかけてどれだけ利益がでるか、心配もある。	60代男性
このアンケートの趣旨・内容は理解できる。今後、この趣旨を市民に理解してもらうための方策を職員レベルではなくて市民目線で考えていってほしい。	60代男性
一人暮らしで節電しても基本料が高いので節電しているように感じない。基本料を値下がりしてほしい。	70代以上女性
家族みんなが意識してムダな電力を使わないようにしている。電気のつけっぱなし、また見ていないテレビは消す習慣をつける。	70代以上女性
電化製品は今かなり節電のものが出回っていますから、あまりに古いものは交換したほうが良い場合があると思う。	70代以上女性
利用者への電力コスト低減のための自由化に賛成する。市役所も自由化選択で経費削減したことを歓迎。 当方、以前はエネルギー源として、電力、ガス、灯油を使っていた。しかし高齢化に伴い、元栓等の閉め忘れや使用中の不注意から事故が発生する事を懸念し、エネルギー源をオール電化の電力のみとした。 安全性と200V電源の利用からの効率化もあり、高齢者への電力適応の推進キャンペーンが必要かも知れない。	70代以上男性
節電で安全安心が損なわれることは避けたい ex. 徒な消灯 照明機器の減数	70代以上男性
電気料金システムが煩雑	70代以上男性
幾許かの金を払えば、電気と水は、使い放題と考えていましたが、福島原発事故以来、国民皆が、省エネに付いて真剣に考えましたが、月日が経つにつれ、薄れていくのは、残念なことです。資源は、有限であることを、再度、考えたいものです。	70代以上男性
少し関心を持ってみようと思う。	70代以上男性